

# 令和7年度 阿久根市当初予算(案)の概要

令和7年2月18日  
財 政 課

写真：番所丘公園キャンプ場

# 目 次

	ページ
<b>1 令和7年度一般会計当初予算（案）の概要</b>	<b>1</b>
(1) 令和7年度当初予算額	2
○会計別当初予算額の状況	
○一般会計予算規模の推移	
(2) 一般会計 歳入の状況	3
○歳入の状況	
○歳入の主な増減要因	
○財源の内訳	
(3) 一般会計 歳出の状況	6
○歳出の状況（目的別）	
○歳出の主な増減要因（目的別）	
○歳出の状況（性質別）	
○歳出の主な増減要因（性質別）	
(4) 基金及び地方債の状況	10
○基金残高の推移	
○地方債残高の推移	
(5) 令和7年度の特徴ある事業	11
<b>2 「東シナ海の宝のまち あくね」を次の世代につなぐための分野別予算</b>	<b>15</b>
(1) 各分野における主な事業	15
(2) あくね応援寄附金（ふるさと納税）活用事業	36
 (参考) 市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	  39

## 1 令和7年度一般会計当初予算（案）の概要

### 予算編成の方針

本市では、この間の継続的かつ健全な財政運営により、財政状況は一定程度改善し、市民交流センターや新焼却処分場の整備など大型事業に取り組んできました。一方、市の借金である地方債残高は、平成29年度に100億円を超え、令和5年度末現在では令和4年度末現在よりも減少したものの、なお110億円を超える状況となっています。

このため、令和7年度以降に予定している大型事業については、事業内容の精査・検証を行い、その効果が最大となるような取組を進めるとともに、より有利な財源の確保に努め、より少ない負担で効率的に進めていく必要があります。

このため、令和7年度当初予算については、次の方針に基づき、健全財政を堅持しつつ、将来を見据えた真に効果の期待できる取組を推進し、市民福祉の増進を目指して編成しました。

- (1) 健全財政の堅持（収納率の向上、ふるさと納税推進による歳入増）
- (2) 循環型社会形成に資する事業の推進（環境負荷軽減、再生可能エネルギー推進）
- (3) 地域資源の活用と地域経済の活性化等（地域資源活用、人材育成、交流促進）
- (4) 安心安全な生活環境の整備（多種の災害に対応できる的確な防災機能の強化）
- (5) 事務事業の効果の検証等（終期を定めた最大効果発現、事業の大胆な見直し）
- (6) 国等の動向の把握と的確な対応（国・県等の補助制度活用や積極的な提案・要望）
- (7) 大規模事業等への対応（事業精査、関係機関との連携、長期・計画的な維持・保全）
- (8) 交流・関係人口拡大等に向けた新たな地域振興施策への対応  
(観光を基軸としたまちづくりの推進等)
- (9) 特別会計の効率的な運用（決算状況を踏まえた経費節減）
- (10) 市の課題等の共有（関係課等の連携強化・課題の共有、中長期的な視点や主体的実践）
- (11) 透明性の確保（各事務事業の必要性・負担・時期・効果等の市民への十分な説明）



「まちづくり」は「ひとづくり」からを基本理念に

「東シナ海の宝のまち あくね」

を次の世代につなぐため、各種施策に取り組めます。

### 令和7年度当初予算（案）

一般会計 13,330 百万円

(対前年比 410 百万円 3.2%)

特別会計 6,395 百万円

(対前年比 ▲33 百万円 ▲0.5%)

## (1) 令和7年度当初予算額

### ○会計別当初予算額の状況

#### 【普通会計】

(単位：百万円、%)

会計別		令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
一般会計		13,330.0	12,920.0	410.0	3.2
特別会計	国民健康保険	2,759.3	2,807.2	▲47.9	▲1.7
	事業勘定	2,736.8	2,790.1	▲53.3	▲1.9
	直営診療施設勘定	22.5	17.1	5.4	31.8
	交通災害共済	6.7	6.8	▲0.1	▲1.5
	介護保険	3,198.7	3,193.6	5.0	0.2
	事業勘定	3,178.8	3,173.0	5.8	0.2
	サービス事業勘定	19.9	20.6	▲0.7	▲3.6
	後期高齢者医療	430.1	419.9	10.1	2.4
	小計	6,394.8	6,427.5	▲32.7	▲0.5
	合計	19,724.8	19,347.5	377.3	1.9

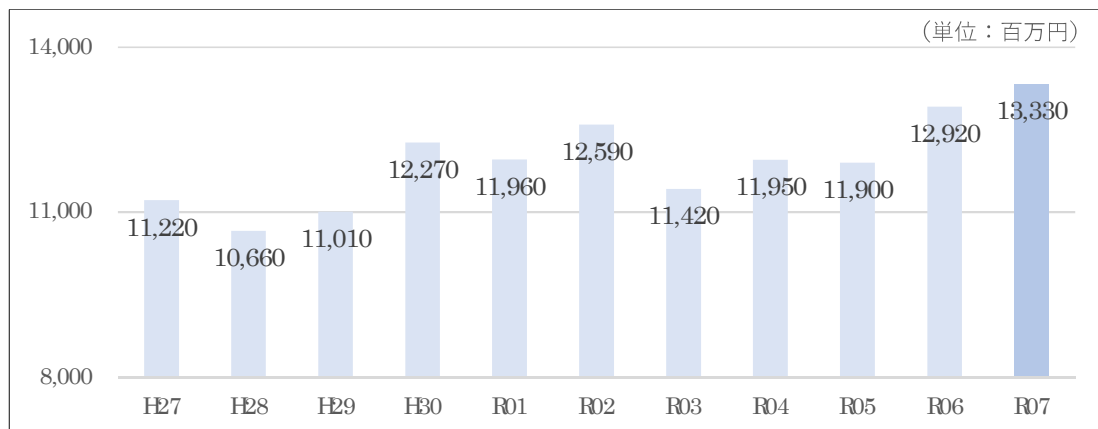
#### 【企業会計（水道事業）】

(単位：百万円、%)

項目	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
収益的収入	563.1	560.2	2.9	0.5
収益的支出	546.7	543.4	3.3	0.6
資本的収入	32.9	30.0	2.9	9.7
資本的支出	279.0	243.6	35.4	14.5

※ 10万円未満を四捨五入しているため、合計・増減額が一致しない場合があります。

### ○一般会計予算規模の推移

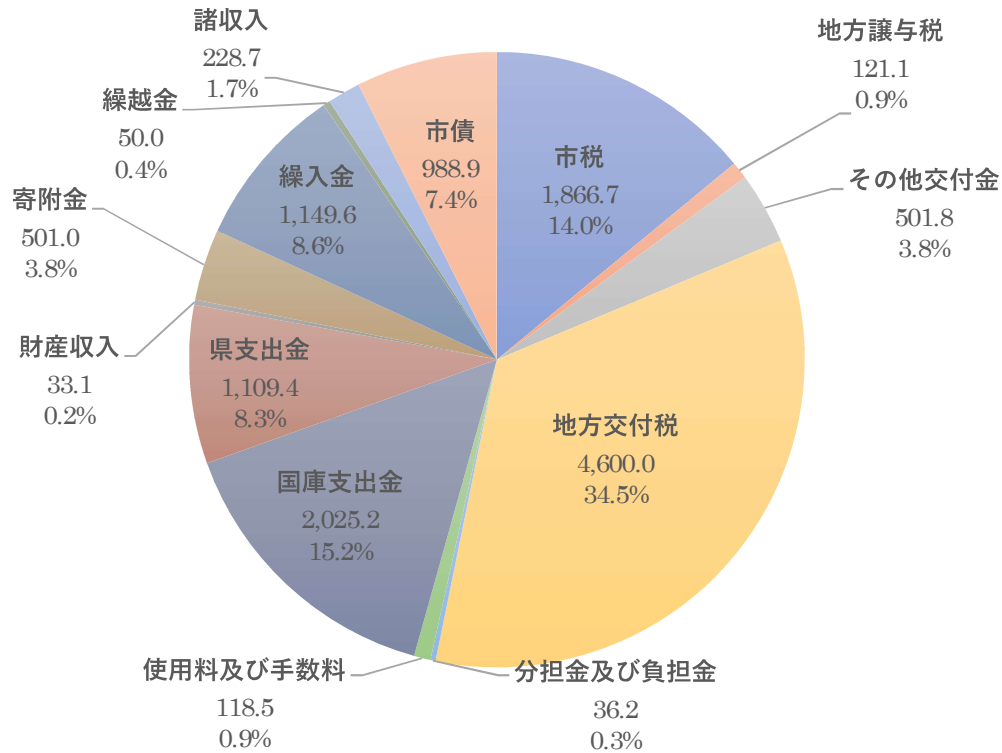




## (2) 一般会計 歳入の状況

### ○歳入の状況

(単位：百万円)



(単位：百万円、%)

項目	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
市税	1,866.7	1,803.1	63.5	3.5
地方譲与税	121.1	114.1	7.0	6.1
その他交付金	501.8	569.2	▲ 67.3	▲ 11.8
地方交付税	4,600.0	4,450.0	150.0	3.4
分担金及び負担金	36.2	29.5	6.6	22.6
使用料及び手数料	118.5	121.4	▲ 2.9	▲ 2.4
国庫支出金	2,025.2	1,688.5	336.6	19.9
県支出金	1,109.4	1,071.4	37.9	3.5
財産収入	33.1	23.7	9.4	39.8
寄附金	501.0	501.0	0.0	0.0
繰入金	1,149.6	1,271.6	▲ 122.0	▲ 9.6
繰越金	50.0	50.0	0.0	0.0
諸収入	228.7	185.6	43.0	23.2
市債	988.9	1,041.0	▲ 52.1	▲ 5.0
合計	13,330.0	12,920.0	410.0	3.2

※ 10万円未満を四捨五入しているため、合計・増減額が一致しない場合があります。

## ○歳入の主な増減要因

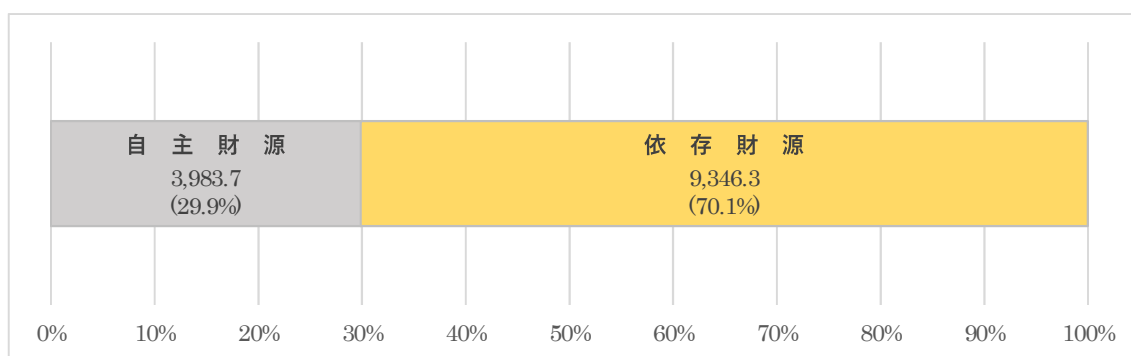
<b>① 市税</b>	<b>1,866.7 百万円</b> (対前年度比)	<b>63.5 百万円</b>	<b>3.5 %</b>
個人住民税	566.2 百万円 (対前年度比)	64.6 百万円)	
法人市民税	90.3 百万円 (対前年度比)	1.6 百万円)	
固定資産税	945.7 百万円 (対前年度比)	▲ 6.8 百万円)	
軽自動車税 (種別割)	91.4 百万円 (対前年度比)	2.4 百万円)	
<b>② その他交付金</b>	<b>501.8 百万円</b> (対前年度比)	<b>▲ 67.3 百万円</b>	<b>▲ 11.8 %</b>
地方特例交付金	8.0 百万円 (対前年度比)	▲ 60.1 百万円)	
地方消費税交付金	450.0 百万円 (対前年度比)	▲ 10.0 百万円)	
<b>③ 地方交付税</b>	<b>4,600.0 百万円</b> (対前年度比)	<b>150.0 百万円</b>	<b>3.4 %</b>
普通交付税	4,000.0 百万円 (対前年度比)	150.0 百万円)	
特別交付税	600.0 百万円 (対前年度比)	0.0 百万円)	
<b>④ 分担金及び負担金</b>	<b>36.2 百万円</b> (対前年度比)	<b>6.6 百万円</b>	<b>22.6 %</b>
県単農業・農村活性化推進施設等整備事業費	3.2 百万円 (対前年度比)	皆増 )	
老人保護措置費	30.1 百万円 (対前年度比)	3.7 百万円)	
<b>⑤ 国庫支出金</b>	<b>2,025.2 百万円</b> (対前年度比)	<b>336.6 百万円</b>	<b>19.9 %</b>
児童手当給付費負担金	302.7 百万円 (対前年度比)	153.4 百万円)	
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	101.8 百万円 (対前年度比)	皆増 )	
地方創生港整備推進交付金	20.0 百万円 (対前年度比)	皆増 )	
<b>⑥ 県支出金</b>	<b>1,109.4 百万円</b> (対前年度比)	<b>37.9 百万円</b>	<b>3.5 %</b>
児童手当給付費負担金	35.4 百万円 (対前年度比)	4.1 百万円)	
国勢調査費	13.9 百万円 (対前年度比)	皆増 )	
参議院議員選挙費	15.3 百万円 (対前年度比)	皆増 )	
<b>⑦ 財産収入</b>	<b>33.1 百万円</b> (対前年度比)	<b>9.4 百万円</b>	<b>39.8 %</b>
土地建物貸付収入	21.9 百万円 (対前年度比)	6.5 百万円)	
<b>⑧ 繰入金</b>	<b>1,149.6 百万円</b> (対前年度比)	<b>▲ 122.0 百万円</b>	<b>▲ 9.6 %</b>
財政調整基金繰入金	517.1 百万円 (対前年度比)	▲ 109.6 百万円)	
水産振興基金繰入金	2.5 百万円 (対前年度比)	▲ 37.5 百万円)	
地域振興基金繰入金	433.7 百万円 (対前年度比)	▲ 6.1 百万円)	
<b>⑨ 諸収入</b>	<b>228.7 百万円</b> (対前年度比)	<b>43.0 百万円</b>	<b>23.2 %</b>
デジタル基盤改革支援補助金	99.5 百万円 (対前年度比)	69.9 百万円)	
<b>⑩ 市債</b>	<b>988.9 百万円</b> (対前年度比)	<b>▲ 52.1 百万円</b>	<b>▲ 5.0 %</b>
葬斎場長寿命化改修事業債	0.9 百万円 (対前年度比)	▲ 62.9 百万円)	

## ○財源の内訳

### 【自主財源・依存財源の別】

(単位：百万円、%)

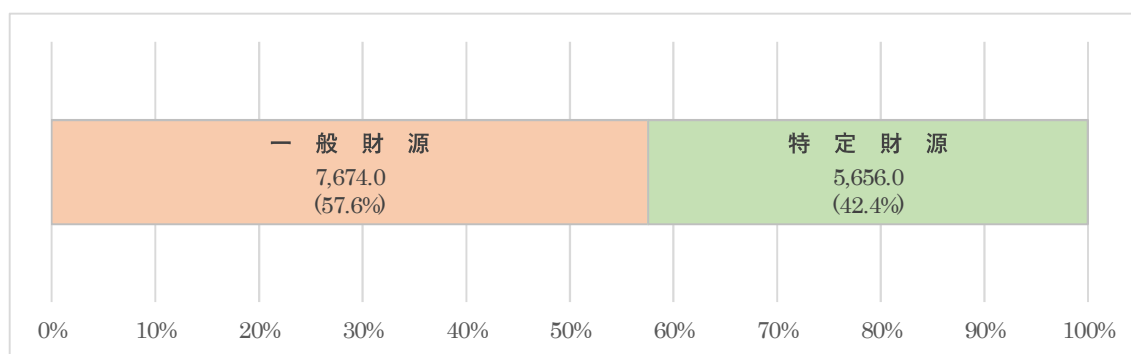
	令和 7年度		令和 6年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	3,983.7	29.9	3,985.9	30.9	▲ 2.1	▲ 0.1
依存財源	9,346.3	70.1	8,934.1	69.1	412.1	4.6
合計	13,330.0	100.0	12,920.0	100.0	410.0	3.2



### 【一般財源・特定財源の別】

(単位：百万円、%)

	令和 7年度		令和 6年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
一般財源	7,674.0	57.6	7,647.7	59.2	26.2	0.3
特定財源	5,656.0	42.4	5,272.3	40.8	383.7	7.3
合計	13,330.0	100.0	12,920.0	100.0	410.0	3.2

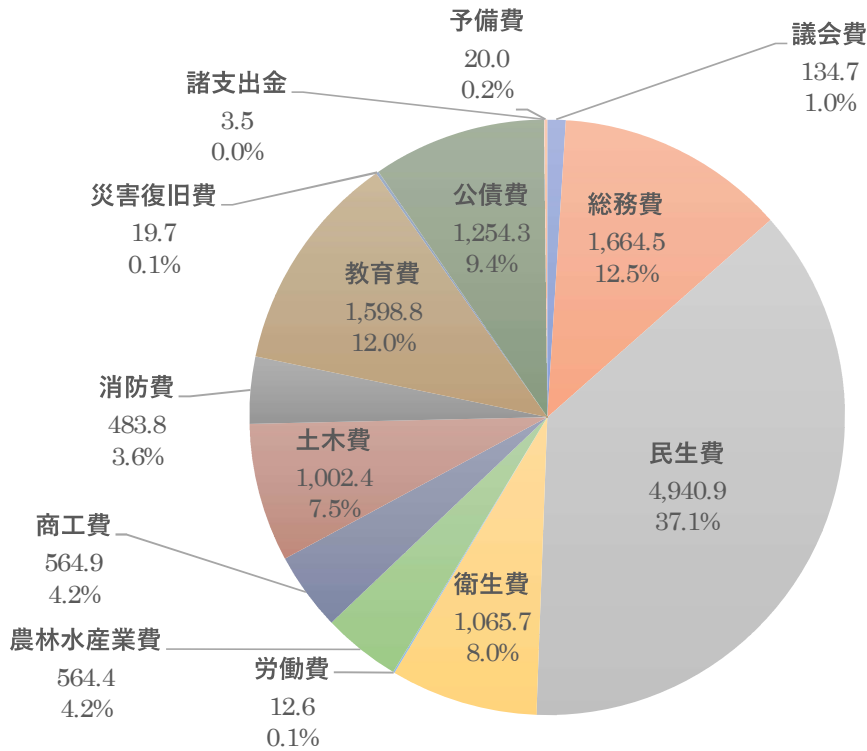


※ 10万円未満を四捨五入しているため、合計・増減額が一致しない場合があります。

### (3) 一般会計 歳出の状況

#### ○歳出の状況（目的別）

（単位：百万円）



（単位：百万円、%）

項目	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
議会費	134.7	133.4	1.2	0.9
総務費	1,664.5	1,782.9	▲ 118.3	▲ 6.6
民生費	4,940.9	4,622.9	317.9	6.9
衛生費	1,065.7	1,128.3	▲ 62.5	▲ 5.5
労働費	12.6	12.2	0.4	3.5
農林水産業費	564.4	627.5	▲ 63.1	▲ 10.1
商工費	564.9	502.3	62.5	12.5
土木費	1,002.4	870.4	131.9	15.2
消防費	483.8	480.5	3.3	0.7
教育費	1,598.8	1,562.6	36.2	2.3
災害復旧費	19.7	19.3	0.4	2.4
公債費	1,254.3	1,154.4	99.9	8.7
諸支出金	3.5	3.5	0.0	0.0
予備費	20.0	20.0	0.0	0.0
合計	13,330.0	12,920.0	410.0	3.2

※ 10万円未満を四捨五入しているため、合計・増減額が一致しない場合があります。

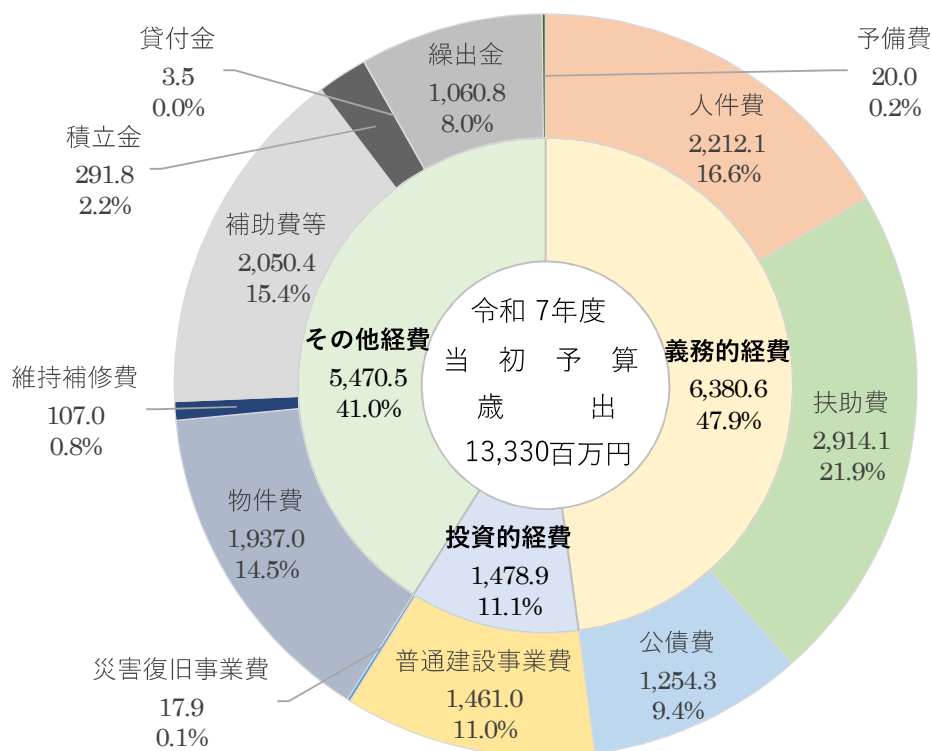


○歳出の主な増減要因（目的別）

<b>① 総務費</b>	<b>1,664.5 百万円</b> （対前年度比	<b>▲ 118.3 百万円</b>	<b>▲ 6.6 %</b> ）
公用電気自動車導入事業	▲ 11.8 百万円（対前年度比		皆減）
庁舎改修事業	▲ 76.3 百万円（対前年度比		皆減）
県知事選挙事務	▲ 10.4 百万円（対前年度比		皆減）
<b>② 民生費</b>	<b>4,940.9 百万円</b> （対前年度比	<b>317.9 百万円</b>	<b>6.9 %</b> ）
児童手当支給事業	374.4 百万円（対前年度比	155.7 百万円	
定額減税補足給付金(不足額給付金)支給事業	100.2 百万円（対前年度比		皆増）
保育施設運営事業	703.5 百万円（対前年度比	51.5 百万円	
<b>③ 衛生費</b>	<b>1,065.7 百万円</b> （対前年度比	<b>▲ 62.5 百万円</b>	<b>▲ 5.5 %</b> ）
葬斎場管理事務	24.1 百万円（対前年度比	▲ 60.0 百万円	
北薩広域行政事務組合負担金	195.7 百万円（対前年度比	▲ 22.9 百万円	
予防接種事業	61.1 百万円（対前年度比	14.2 百万円	
<b>④ 農林水産業費</b>	<b>564.4 百万円</b> （対前年度比	<b>▲ 63.1 百万円</b>	<b>▲ 10.1 %</b> ）
水産振興一般事務	3.3 百万円（対前年度比	▲ 33.7 百万円	
農業用河川工作物等応急対策事業	▲ 33.1 百万円（対前年度比		皆減）
農業栽培施設運営事務	28.0 百万円（対前年度比	11.8 百万円	
<b>⑤ 商工費</b>	<b>564.9 百万円</b> （対前年度比	<b>62.5 百万円</b>	<b>12.5 %</b> ）
地域おこし協力隊活用事業	25.1 百万円（対前年度比	15.2 百万円	
阿久根の魅力発信事業	23.8 百万円（対前年度比	9.4 百万円	
市内企業支援事業	22.1 百万円（対前年度比	9.3 百万円	
<b>⑥ 土木費</b>	<b>1,002.4 百万円</b> （対前年度比	<b>131.9 百万円</b>	<b>15.2 %</b> ）
高之口港改修事業	60.0 百万円（対前年度比		皆増）
橋りょう修繕事業	153.6 百万円（対前年度比	21.0 百万円	
都市計画総務一般事務	18.8 百万円（対前年度比	18.3 百万円	
<b>⑦ 消防費</b>	<b>483.8 百万円</b> （対前年度比	<b>3.3 百万円</b>	<b>0.7 %</b> ）
常備消防費用負担金	377.2 百万円（対前年度比	4.1 百万円	
<b>⑧ 教育費</b>	<b>1,598.8 百万円</b> （対前年度比	<b>36.2 百万円</b>	<b>2.3 %</b> ）
総合運動公園施設長寿命化改修事業	114.3 百万円（対前年度比	35.7 百万円	
特別支援教育支援員配置事業	39.9 百万円（対前年度比	10.6 百万円	
<b>⑨ 公債費</b>	<b>1,254.3 百万円</b> （対前年度比	<b>99.9 百万円</b>	<b>8.7 %</b> ）
市債元利償還金	1,225.4 百万円（対前年度比	101.6 百万円	

○歳出の状況（性質別）

（単位：百万円）



（単位：百万円、%）

項目	令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
義務的経費	6,380.6	5,972.9	407.6	6.8
人件費	2,212.1	2,137.3	74.7	3.5
扶助費	2,914.1	2,681.2	232.8	8.7
公債費	1,254.3	1,154.4	99.9	8.7
投資的経費	1,478.9	1,761.2	▲ 282.2	▲ 16.0
普通建設事業費	1,461.0	1,743.7	▲ 282.7	▲ 16.2
災害復旧事業費	17.9	17.5	0.4	2.6
その他経費	5,470.5	5,185.9	284.6	5.5
物件費	1,937.0	1,641.0	295.9	18.0
維持補修費	107.0	92.3	14.6	15.9
補助費等	2,050.4	1,838.3	212.1	11.5
積立金	291.8	534.5	▲ 242.6	▲ 45.4
貸付金	3.5	3.5	0.0	0.0
繰出金	1,060.8	1,056.2	4.5	0.4
予備費	20.0	20.0	0.0	0.0
合計	13,330.0	12,920.0	410.0	3.2

※ 10万円未満を四捨五入しているため、合計・増減額が一致しない場合があります。

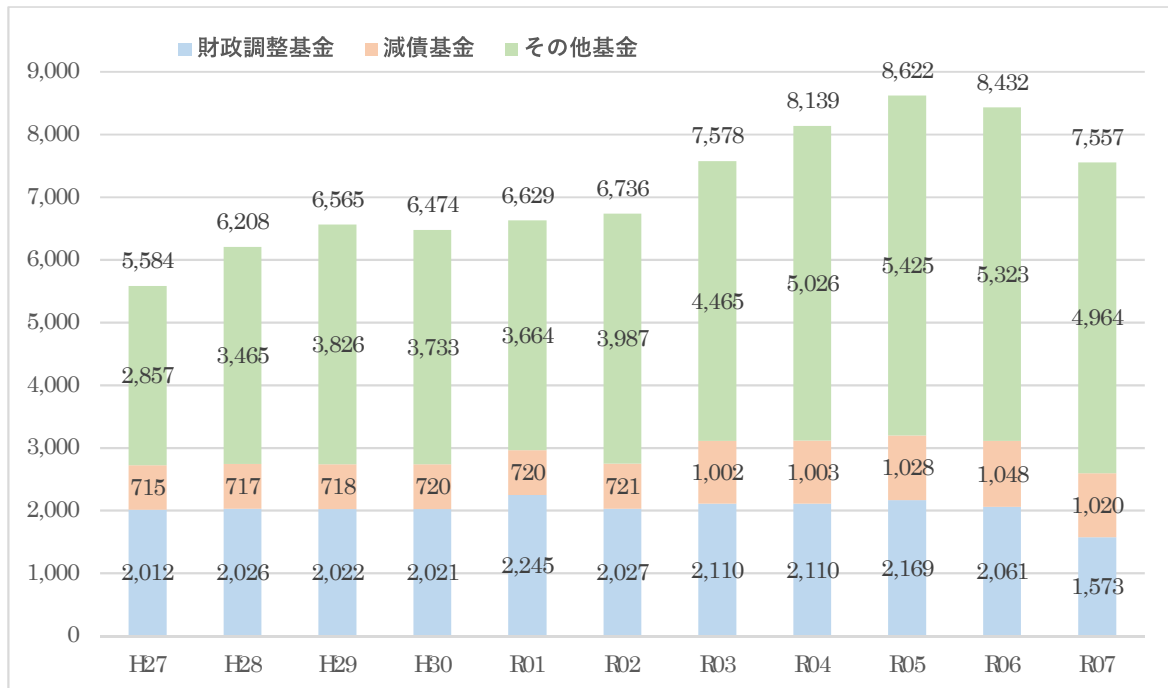
○歳出の主な増減要因（性質別）

<b>① 人件費</b>	<b>2,212.1 百万円</b>	<b>(対前年度比</b>	<b>74.7 百万円</b>	<b>3.5 %)</b>
職員人件費（特別職を含む。）	1,353.7 百万円	(対前年度比	▲ 12.8 百万円)	
一般会計職員数	190 人	(対前年度比	▲ 15 人)	
特別会計を含む職員数	210 人	(対前年度比	▲ 15 人)	
会計年度任用職員人件費	603.1 百万円	(対前年度比	78.9 百万円)	
退職手当組合負担金	87.1 百万円	(対前年度比	▲ 0.3 百万円)	
議員人件費（報酬、期末手当等）	84.4 百万円	(対前年度比	▲ 0.8 百万円)	
<b>② 扶助費</b>	<b>2,914.1 百万円</b>	<b>(対前年度比</b>	<b>232.8 百万円</b>	<b>8.7 %)</b>
児童手当支給事業	373.5 百万円	(対前年度比	155.1 百万円)	
保育施設運営事業	703.3 百万円	(対前年度比	51.5 百万円)	
就労継続支援事業	255.3 百万円	(対前年度比	18.4 百万円)	
<b>③ 普通建設事業費</b>	<b>1,461.0 百万円</b>	<b>(対前年度比</b>	<b>▲ 282.7 百万円</b>	<b>▲ 16.2 %)</b>
うち補助事業	1,011.8 百万円	(対前年度比	138.3 百万円)	
総合運動公園施設長寿命化改修事業	114.3 百万円	(対前年度比	35.7 百万円)	
高之口港改修事業	60.0 百万円	(対前年度比	皆増 )	
春畑住宅整備事業	25.0 百万円	(対前年度比	▲ 21.0 百万円)	
うち単独事業	449.2 百万円	(対前年度比	▲ 421.0 百万円)	
小中学校校舎等整備事業（単独）	124.1 百万円	(対前年度比	▲ 77.5 百万円)	
活動火山周辺地域防災営農対策事業	6.0 百万円	(対前年度比	▲ 5.4 百万円)	
市単独土地改良事業補助	3.6 百万円	(対前年度比	▲ 3.3 百万円)	
<b>④ 物件費</b>	<b>1,937.0 百万円</b>	<b>(対前年度比</b>	<b>295.9 百万円</b>	<b>18.0 %)</b>
電算業務システム構築事業	89.5 百万円	(対前年度比	67.5 百万円)	
体育施設管理事務	67.2 百万円	(対前年度比	28.3 百万円)	
情報ネットワークシステム構築事業	80.1 百万円	(対前年度比	24.3 百万円)	
<b>⑤ 維持補修費</b>	<b>107.0 百万円</b>	<b>(対前年度比</b>	<b>14.6 百万円</b>	<b>15.9 %)</b>
折多排水機場維持管理事業	9.4 百万円	(対前年度比	9.2 百万円)	
葬斎場管理事務	3.9 百万円	(対前年度比	2.6 百万円)	
中央公民館分館管理事務	1.9 百万円	(対前年度比	1.5 百万円)	
<b>⑥ 補助費等</b>	<b>2,050.4 百万円</b>	<b>(対前年度比</b>	<b>212.1 百万円</b>	<b>11.5 %)</b>
定額減税補足給付金（不足額給付金）支給事業	97.6 百万円	(対前年度比	皆増 )	
電算業務システム構築事業	104.0 百万円	(対前年度比	皆増 )	
<b>⑦ 積立金</b>	<b>291.8 百万円</b>	<b>(対前年度比</b>	<b>▲ 242.6 百万円</b>	<b>▲ 45.4 %)</b>
地域振興基金積立金	252.2 百万円	(対前年度比	▲ 249.7 百万円)	

#### (4) 基金及び地方債の状況

##### ○基金残高の推移

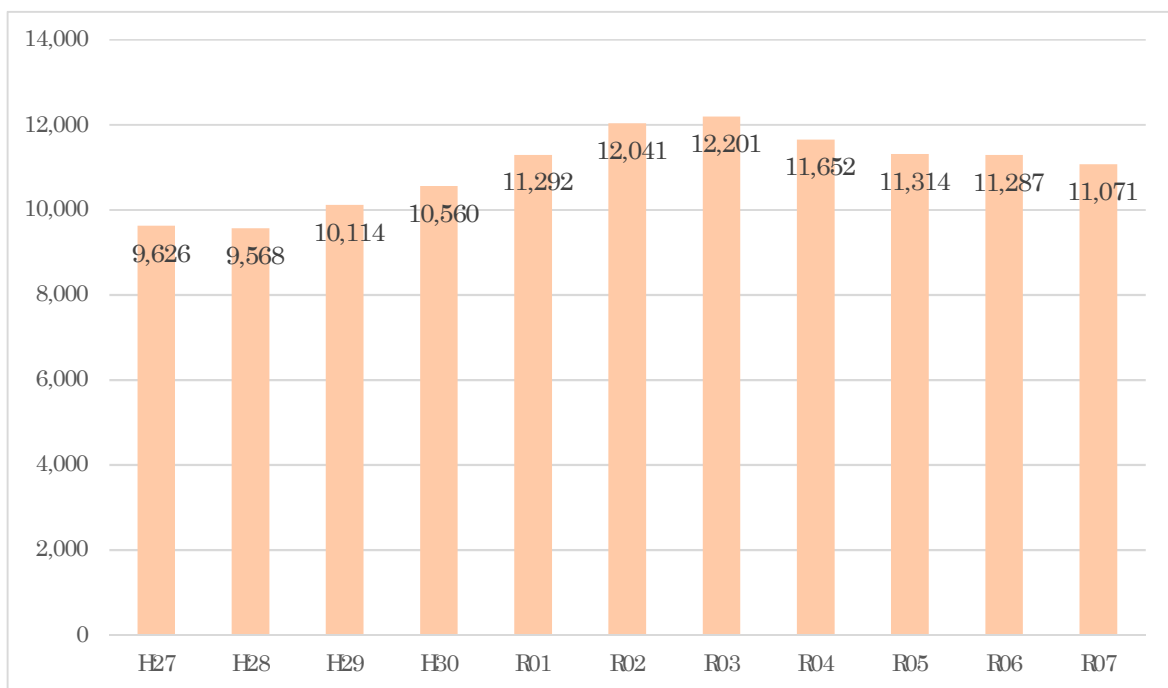
(単位：百万円)



※令和 6年度以降は見込額です。

##### ○地方債残高の推移

(単位：百万円)



※令和 6年度以降は見込額です。



## (5) 令和7年度の特徴ある事業

「海」「里」「山」の連携により、観光・産業の振興、脱炭素や環境への取組を通じ、次の世代を担う子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくりを目指します。

### 海<sup>ひら</sup>を拓く

～循環型経済への取組～



観光を基軸とした交流人口の増加や移住定住の促進、産業の振興による恵みを地域経済に還元する取組などを進め、このまちの「恵み」である一つ一つの「たから」がつながり、豊かさの環が広がるまちを目指します。



### 里を守る

～安心安全なまちづくりへの取組～

子ども・子育て支援と高齢者や障がい者の生きがいづくりの支援を推進するとともに、市民が安心して暮らせる環境づくりを行い、まちに生き生きとした暮らしが広がる取組を進め、一人一人の「たから」が支えあって生きる安らぎの基盤を築くことを目指します。

### 山を育てる

～次の世代へつなぐ取組～



持続可能なまちづくりに向けた再生可能エネルギーの活用や環境対策に取り組むとともに、次の世代を担う人財を育てる環境整備などを進め、このまちの「人」の実りを育み、一本一本の「たから」が力強い幹に成長し次へのつながりを目指します。

# 海<sup>ひら</sup>を拓く ～循環型経済への取組～

## 農業生産力向上の取組への支援

近年の物価高騰に伴い、農業用資材等の価格も高騰しており、農業経営を圧迫しています。そこで、農業経営の安定、改善による農業収益の向上などを図るため、農業者が取り組む、農業生産力の向上や省力化が見込まれる農業用機械、設備の導入に対し補助を行います。



## 活け締め水産物のPRの取組

輸送時の鮮度維持等に効果が期待できる活け締めした水産物の付加価値向上を目的に、活け締め水産物へのタグ付け（活け締め水産物以外との差別化）を実施する北さつま漁業協同組合への補助を実施します。併せて、漁業者への活け締めに対する理解を深めるための講習会を継続して実施するとともに、仲買業者等との連携による活け締め水産物の単価の底上げと漁業者等の所得向上を目指します。



## 番所丘公園キャンプ場の充実

東シナ海を臨む高台に、新たなオートキャンプ場（一部ドッグラン付）をオープンし、公園利用者や観光客等の更なる増加を目指します。併せて、キャンプ場利用者に対し市内温泉施設で利用可能な割引券を配布するほか、Wi-Fiの使用環境を整備します。



# 里を守る～安心安全なまちづくりへの取組～

## 病児保育の実施による子育て環境の充実

保護者の就労等により、子どもが病気等の際に自宅で看護ができない場合において、一時的に保育する病児保育事業を実施し、子育て環境の充実を図ります。



## 子育て世帯の医療相談体制の強化

妊婦と小学生以下の子どもがいる市内の世帯を対象として、24時間365日、症状をもとに緊急性や適切な診療科の助言を受けるなど、医師に相談することができるスマートフォン向けアプリを導入し、子育て世帯の医療相談体制強化を図ります。



## 消防体制の強化

小型動力ポンプ付積載車の更新時期に合わせ、狭小な道路等にも進入が可能な軽四輪駆動積載車を導入し、消防分団の機動力・消防力の向上を図り、地域住民の安心安全を確保する取組を進めます。





# 山を育てる～次の世代へつなぐ取組～

## 県立鶴翔高等学校の下宿等に係る支援

通学が困難な遠方から県立鶴翔高等学校へ進学する生徒を受け入れる、下宿や寮などを運営する事業者等に対し、その運営に要する経費を支援することで、市内唯一の高等学校の生徒数の確保を図り、地域内で学ぶ機会の確保と交流人口・関係人口の創出を目指します。



## 肥薩おれんじ鉄道通学定期の補助

令和6年10月に運賃改定（値上げ）が行われたことに伴い、肥薩おれんじ鉄道を利用する学生等の経済的負担の軽減と同鉄道の利用促進を図り、併せて、定期利用離れを防止するため、通学定期に対する値上相当額の補助を実施し、次代を担う生徒・学生の通学手段の確保に取り組めます。



## 学校給食に係る地産地消の推進

これまで、年3回（学期ごとに）行っていた阿久根産の食材を活用した給食提供の取組を増やし、地域の食文化や郷土の食について、児童・生徒が学ぶ機会を増やすことにより、郷土愛の醸成と理解を促進するとともに、農業者等の生産意欲の向上を目指します。





## 2 「東シナ海の宝のまち あくね」を次の世代につなぐための分野別予算

(1) 各分野における主な事業 [◎新規・拡充 ○継続]

※一部の事業等については入札に影響があるため、金額を記載しておりません。

### 海を拓く<sup>ひら</sup> ～循環型経済への取組～

#### 観光・交流

◎ 台湾台南市善化区との国際交流事業（拡充） 155万円 [企推]

友好交流協定を締結している台湾台南市善化区から学生・生徒を受け入れる青少年交流事業の実施や、本市から善化区への旅行者に対し旅費の一部を助成することで、交流促進を図る。また、新たに国際交流推進員としての地域おこし協力隊を募集し、教育分野以外においても更なる交流を推進する。

◎ 「阿久根で縁結び」出会いサポート事業（拡充） 109万円 [企推]

結婚支援ボランティア「阿久根市縁結びサポーター」が、結婚を希望する独身の方々の支援を行うため実施している「阿久根市縁結びサポート事業」の推進を図る。

また、これまで、さつま町と共同で実施している「おれんじで出愛サポート列車の旅事業」は、北薩地域全体での取組とし、婚活イベントの充実を図る。

○ 企業版ふるさと納税マッチング支援事業（継続） 11万円 [企推]

地方創生事業を積極的に推進していくため、支援事業者独自のネットワークやノウハウを生かし、企業版ふるさと納税の獲得を目指す。

◎ 市と(株)まちの灯台阿久根との連携強化（新規） 1,105万円 [商観]

戦略的・計画的に本市の強みを活かした観光振興施策を推進するため、市と本市の観光推進組織である(株)まちの灯台阿久根との連携を強化する。(職員等の配置や新たな地域おこし協力隊の活用など。)

◎ 人流データの活用（新規） 62万円 [商観]

市内観光施設等における入込客の属性等を人流データにより把握し、本市のPRを含めた観光関連事業のブラッシュアップ等を図る。

◎ 公用車を活用したカーシェアリング事業（新規） [商観]

鉄道利用等の観光客の市内周遊等を促進するため、閉庁日（土日・祝日等）に公用車1台をカーシェアリング用として活用する。

◎ 阿久根大島渡船補助事業（拡充） 120万円 [商観]

本市固有の観光スポットである阿久根大島への来訪者の増加を図るため、7・8月以外の期間において、渡船に係る運賃の半額及び渡船事業者の燃料費の一部を補助する。

なお、令和7年度からは7・8月以外の期間における小学生以下の運賃を全額補助するなど、阿久根大島への誘客策の更なる強化を図る。

◎ 出水地区広域観光プロジェクト（新規） 242万円 [商観]

出水市、長島町と連携し、福岡県を誘客のターゲットとした観光商品の開発等に取り組む。

◎ 地域食材を活用した観光交流促進事業（新規） 500万円 [商観]

「食のまち阿久根」の魅力向上や基盤強化を図るため、フランスで星付きレストランを経営する伊地知 雅 氏（アクネ大使）や美食の街サン・セバスチャン等からスペイン人シェフを招き、阿久根の食材等を活用したディナーイベントを開催するとともに、市内飲食店経営者や生産者、高校生などとの交流事業を行う。

◎ アートを活用した観光交流促進事業（新規） 300万円 [商観]

「アート」を切り口に本市の魅力等を広くPRするため、俳優や映画監督、文筆家として活躍する小川 紗良 氏（アクネ大使）と連携し、阿久根大島をメイン会場として、本市の「自然」や「人材の魅力」を活かした芸術祭を開催する。

○ ふるさと景観整備事業(国道3号等沿線樹木伐採事業)(継続) [都建]

県の名勝にも指定されている牛之浜景勝地を望む国道3号南部地区の海岸沿いや番所丘公園周辺において、樹木を伐採することにより、阿久根の魅力のひとつである美しい海岸景観等の保全を図る。

◎ 番所丘公園管理事業（拡充） 6,261万円 [都建]

南九州西回り自動車道（仮称）西目ICの整備を見据え、番所丘公園の更なる活用とにぎわいの創出、利便性向上のため施設整備や管理を行う。

併せて、令和6年度に開場した番所丘公園キャンプ場（おまつり広場）に続き、東シナ海を望む高台に新たなオートキャンプ場（一部ドッグラン付）をオープンするとともに、キャンプ場利用者が市内温泉施設を利用する際の利用料の一部を補助する。

① キャンプ+温泉利用推進事業補助（新規） 17万円

② 番所丘公園の管理等 6,244万円

園路長寿命化改修（継続）

キャンプ利用者用ポケットWi-Fi整備（新規）

ゴーカート更新（新規）

◎ 各種スポーツ大会等の開催経費等の補助など（拡充） 940万円 [ス推]

スポーツ大会を開催し、併せて、スポーツイベントやスポーツ合宿に対し補助金を交付することで、入込客数や観光交流人口の増加を図る。

- ・九州選抜高校駅伝競走大会補助（継続） 360万円
- ・ボンタンロードレース大会補助（継続） 350万円
- ・全国大会等各種大会出場補助（継続） 130万円
- ・スポーツイベント開催補助（新規） 30万円
- ・スポーツ合宿等誘致推進事業補助（継続） 70万円

## 地域コミュニティ

◎ 地域おこし協力隊の活用（拡充） 3,551万円 [商・企]

観光振興や市内事業者の人材確保、空き家対策、国際交流等に資する活動を行う地域おこし協力隊を活用し、関連施策を推進する。併せて、地域おこし協力隊の任期終了後を見据えた起業等に向けた取組を支援し、本市への定住促進を図る。

○ 地域おこし協力隊活動支援事業（継続） 99万円 [企推]

協力隊OB・OGによる現役隊員へのきめ細やかなサポート体制を確立することにより、隊員の孤立を防ぎ、任期中の安定的な定着を図る。

○ 乗合タクシー運行事業（継続） 432万円 [企推]

公共交通の不便な地域において、交通手段を確保することを目的として、事前予約制による乗合タクシーを運行する事業者に対し、その経費の一部を補助する。

◎ 交通空白解消対策事業負担金（新規） 1,200万円 [企推]

国の「交通空白」解消緊急対策事業を活用し、本市における「交通空白」の解消に向け、公共・日本版ライドシェア等の新たな取組についての導入検討を行う。

◎ 地域色（ちいきいろ）づくり事業（拡充） 1,342万円 [企推]

各地域が抱える課題を解決しコミュニティの充実を図るとともに、それぞれの地域の魅力あふれる豊かな地域色（ちいきいろ）づくりを支援する。

令和7年度からは、自主防災組織等の防災力向上に資する活動に対して支援を拡充する。

◎ 飼い主のいない猫の不妊去勢手術事業（拡充） 42万円 [環水]

飼い主のいない猫の繁殖を防止し、動物愛護の観点から地域猫として管理するため、不妊去勢手術を受けさせる団体等に手術費の一部を補助する。

また、新たに、手術に伴う抗生物質の注射に係る費用の一部を補助する。

○ 自治公民館整備事業補助（継続） 113万円 [生学]

地域活動の活性化を図るため、自治活動の拠点となる自治公民館施設の整備に要する経費の一部を補助する。

## 移住・定住

◎ 阿久根市空き家・空き店舗改修事業補助（拡充） 600万円 [企推]

空き家等の有効活用による移住定住及び地域活性化を図るため、空き家等を改修し、新たに事業活動をしようとする方に改修費用の一部を補助する。また、新たに浄化槽、移住・移転加算を設け、更なる移住定住促進、地域活性化を図る。

◎ 空き家バンク利用促進補助事業（拡充） 300万円 [企推]

空き家バンクに登録した物件の改修又は家財処分に係る経費を補助するとともに、移住又は子育て世帯への加算措置を設け、空き家の流通や利活用を促進し、移住希望者の増加を目指す。

◎ 肥薩おれんじ鉄道通学定期券購入補助事業（新規） 1,377万円 [企推]

令和6年10月に運賃改定（値上げ）が行われたことに伴い、肥薩おれんじ鉄道を利用する学生等の経済的負担の軽減と同鉄道の利用促進を図り、併せて、定期利用離れを防止するため、通学定期に対する値上相当額の補助を実施し、次代を担う生徒・学生の通学手段の確保に取り組む。

◎ 県立鶴翔高等学校下宿等補助事業（新規） 360万円 [企推]

遠方から県立鶴翔高等学校へ進学する生徒を受け入れる、下宿や寮などを運営する事業者等に対し、その運営に要する経費を支援することで、市内唯一の高等学校の生徒数の確保を図り、地域内で学ぶ機会の確保と交流人口・関係人口の創出を目指す。

◎ 旧潟土地区画整理地内未処分市有地購入促進補助（新規） 300万円 [都建]

旧潟土地区画整理地内にある未処分市有地（宅地）の利用増進と移住定住を促進するため、子育て世帯を対象に区域内土地購入費の一部を補助する。

○ 小型合併処理浄化槽設置整備事業（継続） 1億 747万円 [環水]

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、汚水処理人口普及率を引き上げるため、単独処理浄化槽及びくみ取り槽から小型合併処理浄化槽へ転換設置する方に対し、また、子育て世帯で新築住宅に小型合併処理浄化槽を設置する方に対し補助金を交付する。



◎ アクネファン創出事業（新規） [商観]

本市への移住や市内事業者における人材確保等を目的として、都市部に住む若い世代の方々に阿久根の食や自然、市内事業者の魅力などを体感していただく1週間の「阿久根体験プログラム」を提供する。

◎ 特定地域づくり事業協同組合助成事業（新規） 785万円 [商観]

令和6年12月に設立された阿久根地域づくり事業協同組合が実施する、マルチワーカーの確保やマルチワーカーの組合員事業者への派遣等の事業を支援する。

## 産業の振興（農林水産業）

○ 新規就農者育成総合対策事業（農業次世代人材投資事業）（継続） 1,065万円 [農林]

青年等（50歳未満）の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後（3年以内）に経営開始資金の交付と機械導入等に係る経費の一部を補助する。

○ 壮年世代新規就農者支援事業（継続） 200万円 [農林]

持続可能な力強い農業を実現するため、壮年世代（45歳以上60歳以下）の新規就農者を支援し、農業者の確保を図る。

○ かごしまの農業未来創造支援事業（産地づくり対策）（継続） 91万円 [農林]

生産性の高い農業による産地化を推進するため、農業生産の省力化・低コスト化・高品質化・経営合理化に向けた施設整備・作業機械導入に対し、補助金を交付する。

○ 活動火山周辺地域防災営農対策事業（継続） 607万円 [農林]

自然災害における農作物被害のひとつである降灰被害の軽減・防止を図るため、被覆施設や洗浄施設等の整備を行う農業者団体に対し、整備に係る経費の一部を補助する。

○ かごしまの農業未来創造支援事業（農業農村整備）（継続） 1,500万円 [農林]

脇本地区において、果樹生産等に活用するポンプ施設を整備するとともに、用排水路の整備を行う。

○ 多面的機能支払交付金事業（継続） 2,286万円 [農林]

農地・水路・農道等の農村資源を将来にわたり適切に守るため、保全管理活動や農業用用水路の補修・改修を行う地域の取組に対し、交付金を交付する。

○ 養鶏農家防疫対策支援事業（継続） 150万円 [農林]

高病原性鳥インフルエンザへの防疫対策として、養鶏農家が所有している市内農場における防疫対策に要する経費の一部を支援するため、補助金を交付する。

- 「食のまち阿久根」魅力発信事業（継続） 300万円 [農林]  
餌代の高騰や子牛価格の下落等により、厳しい経営状況にある畜産農家を支援し、地域経済の活性化を図るため、華鶴和牛を使用した肉料理等を市内飲食店において提供するイベントを開催する。
- 鳥獣被害対策実践事業（継続） 3,161万円 [農林]  
有害鳥獣による農産物被害の防止・軽減を図るため、有害鳥獣の捕獲や地域ぐるみの侵入防止柵の整備、ジビエ料理普及活動等に要する経費に対し、補助金等を交付する。
- ◎ 有害鳥獣捕獲事業（拡充） 2,669万円 [農林]  
有害鳥獣による農林産物の被害の軽減や生活環境の悪化、人身への被害を防止するため、イノシシやシカ等の有害鳥獣の捕獲を推進する。  
また、新たに共同埋設処理場を整備し、捕獲者の負担軽減を図る。  
併せて、捕獲されたイノシシやシカをジビエとして有効活用を図るため、食肉処理に要する経費の一部を継続して補助する。
- ◎ 農業用資材等購入支援事業（新規） 600万円 [農林]  
農業経営の安定、改善による農業収益の向上などを図るため、農業生産力の向上や省力化が見込まれる農業用機械、設備の導入に対し補助金を交付する。
- ◎ 収入保険制度加入促進事業（新規） 160万円 [農林]  
近年の豪雨災害等の激甚化に伴い、農作物の被害が多発していることから、農業者の経営の安定化を目的に、国の収入保険制度に係る加入促進のため、保険料の一部を段階的に支援する。
- 漁業操業効率化推進事業（継続） 500万円 [環水]  
市内漁業者の操業コスト削減に資する機器の導入や、燃費の向上に資する漁船エンジンのオーバーホールの経費の一部を補助する。
- 漁業就業者資格取得費用補助事業（継続） 24万円 [環水]  
新規就業者の確保を図るため、漁業就業に必要な小型船舶免許等の取得に要する経費の一部に対し、補助金を交付する。
- ◎ 阿久根産活け締め水産物PR事業（新規） 45万円 [環水]  
鮮度維持に期待が持たれる活け締め水産物の付加価値向上を目的に、活け締め水産物へのタグ付けを行う北さつま漁業協同組合に補助金を交付する。
- 阿久根漁港水産基盤機能保全事業（継続） 3,980万円 [環水]  
県が行う阿久根漁港の改修工事（岸壁改良等）の事業費の一部を負担する。

## 産業の振興（商工業）

### ○ 新商品開発・販路拡大等支援（継続） 1,327万円 [商観]

市内事業者における新商品開発や商品のブラッシュアップ、海外展開、商談等による国内取引の拡大などの取組を支援する。

#### ① 商工業者事業拡大・拡充支援事業（継続） 700万円

市内事業者の新商品開発・商品のブラッシュアップに係る取組や、生産性の向上に資する機械・設備の導入に要する経費の一部を補助する。

#### ② サカナヤマルカマ活用事業（継続）

鎌倉市において阿久根産鮮魚等の販売を行う「サカナヤマルカマ」と連携し、市内事業者の商品のブラッシュアップやマーケティング等の取組を支援する。

#### ③ 薩摩国広域輸出促進協議会参画事業（継続） 100万円

薩摩川内市、出水市、いちき串木野市と連携し、海外でのフェアや商談会を開催するとともに、事業者向けのセミナーを開催するなど、市内事業者の海外展開を支援する。

#### ④ 物産品販路拡大事業（継続） 150万円

市内事業者の商談会等への参加に要する経費の一部を補助し、販路拡大を支援する。

### ○ 創業支援事業（継続） 1,780万円 [商観]

市内での創業を促進し、産業の活性化を図るため、商工会議所が主催するセミナーの開催経費の一部を補助するとともに、市内で新たに創業する個人・法人に対し、創業に要する経費の一部を補助する。

### ○ 鶴翔高校「3年A組の®」商品支援事業（継続） 100万円 [商観]

鶴翔高校の魅力の向上や、将来を担う人材の育成等に資するため、同校が市内事業者との連携などにより、開発・ブラッシュアップを行う「3年A組の®」シリーズの商品化や販売促進等の取組を支援する。

### ◎ もっと知りたい！行ってみたい！阿久根の魅力発信事業（拡充） 2,383万円 [商観]

阿久根のまち全体の魅力を発信することにより「阿久根ファン」を獲得し、特産品の販売促進や観光の振興を図る。

令和7年度は、SNSを活用した特産品や観光地等のPRにも取り組む。

◎ 市内事業者の人材確保支援（拡充）

2,061 万円 [商観]

市内事業者における人材・人手不足の課題の改善を図るとともに、生産性向上に向けた取組等への支援を行う。

① 副業促進及び生産性向上による産業活性化事業（新規）

働き方や働き方に対する意識が多様化していること等を踏まえ、副業等の促進による人材・人手不足の改善等を図るため、市内事業者と副業等希望者のマッチングスキームを構築する。併せて、市内事業者の「トヨタ式カイゼン」の実践等を支援することで、生産性の向上を図る。

② アクネファン創出事業（新規）【再掲】

本市への移住や市内事業者における人材確保等を目的として、都市部に住む若い世代の方々に阿久根の食や自然、市内事業者の魅力などを体感していただく1週間の「阿久根体験プログラム」を提供する。

③ 特定地域づくり事業協同組合助成事業（新規）【再掲】 785 万円

令和6年12月に設立された阿久根地域づくり事業協同組合が実施する、マルチワーカーの確保やマルチワーカーの組合員事業者への派遣等の事業を支援する。

④ 地元人材就労支援奨励金（継続） 100 万円

市内事業者の人材確保や人材の市外への流出防止に資するため、県立鶴翔高等学校から市内企業に就職した方へ奨励金を交付する。

⑤ 地元企業就労者賃貸住宅家賃支援補助事業（継続） 509 万円

市内事業者の人材確保や移住・定住の促進に資するため、U I J ターン者で市内企業に就職した方の民間賃貸住宅の家賃の一部を補助する。

## 里を守る ～安心安全なまちづくりへの取組～

### 福祉（子ども・子育て）

○ すべての子どもの保育料無償化（継続） [福祉]

子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育てにやさしいまちづくりを進めるため、ふるさと納税を活用し、保育所及び認定こども園を利用するすべての子どもの保育料を無償化する。

○ 子ども第三の居場所事業（継続） 960万円 [福祉]

公益財団法人B&G財団の「子ども第三の居場所」事業を活用し、子どもたちが安心して過ごせる環境を整備する法人に対して補助を行い、自己肯定感、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育む。

◎ 子ども医療費給付（拡充） 6,767万円 [福祉]

子どもの健全な育成及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、18歳までの全ての子どもに係る医療費の自己負担分について、窓口負担をゼロとする。

○ ひとり親家庭医療費助成事業（継続） 865万円 [福祉]

ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図るため、ひとり親家庭の世帯員の医療費の自己負担分を助成する。

○ 放課後児童健全育成事業（継続） 8,347万円 [福祉]

保護者が日中家庭にいない小学生の放課後等における健全な居場所を確保するため放課後児童クラブを設置・運営する。

○ 子どものための教育・保育給付事業（継続） 7億 353万円 [福祉]

子どもに係る教育・保育給付費を保育所等の施設に給付する。

○ 保育対策促進事業（継続） 3,545万円 [福祉]

保育時間の前後又は長期休業日等において、市内の保育所及び認定こども園が行う一時預かりや延長保育の体制整備に対して支援する。

◎ 病児保育事業（新規） 2,116万円 [福祉]

保護者の就労等により、子どもが病気等の際に自宅で看護ができない場合において、一時的に保育する病児保育事業を実施し、子育て環境の充実を図ります。

○ 障がい児通所支援・障がい児相談支援（継続） 1億4,859万円 [福祉]

療育を必要とする子どもに対して、児童発達支援事業、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援事業、相談支援事業に係る給付を行う。

○ 子ども発達支援センター「こじか」運営事業（継続） 6,080万円 [福祉]

地域の療育環境を確保するため、地域の中核的な療育支援施設である児童発達支援センターを運営（指定管理）する。

◎ 妊娠・出産・育児の切れ目のない支援（拡充） 1,486万円 [こ保]

① 妊婦健康診査（継続） 891万円

妊婦の疾病異常の早期発見と早期治療を図るため、妊娠から出産までの間、定期的な健康診査を実施する。

② 産婦健診事業（継続） 99万円

産後2週間及び産後1か月の産婦健康診査費用を助成する。

③ 産後ケア事業（拡充） 183万円

母親の身体的回復、心理的支援のための指導や相談を医療機関等で行い、その費用について助成する。

→ 宿泊型、日帰り型、訪問型、来所型等、母親のニーズに沿った多様なサービスの提供を行う。

④ 新生児聴覚検査事業（継続） 31万円

全ての新生児に対し、聴覚検査を実施し、検査費用を助成する。

⑤ 乳幼児健康診査等（継続） 276万円

1か月、3か月、9～11か月、1歳6か月、2歳、2歳6か月、3歳児の健康診査等を実施し、必要に応じて精密健康診査を実施する。

⑥ 初回産科受診費用助成事業（継続） 3万円

低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、初回の産科受診料の費用を助成する。

○ 子育て世代包括支援センター運営事業（継続） 837万円 [こ保]

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供するため、妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に対応し、必要に応じて支援プランの策定や保健医療、福祉機関等との連絡調整を行い、健康の保持や増進に関する包括的な支援を行う。

○ 出産・子育て応援給付金事業（継続） 1,446万円 [こ保]

妊娠期から出産・子育て期まで一貫して相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援を実施し、当該家庭の孤立感や不安感等の軽減を図る。

併せて、妊婦、子育て家庭への経済的支援を一体的に実施し、安心して出産・子育てができる環境をつくる。



○ 出生祝い商品券支給事業（継続） 979万円 [こ保]

育児への経済的支援及び児童福祉の向上に資するため、出生児1人につき10万円の出生祝い商品券を支給する。

◎ 子育て世帯向け医療相談事業（新規） [こ保]

妊婦と小学生以下の子どもがいる市内の世帯を対象として、24時間365日、症状をもとに緊急性や適切な診療科の助言を受けるなど、医師に相談することができるスマートフォン向けアプリを導入し、子育て世帯の医療相談体制強化を図る。

## 福祉（高齢者・障がい者・扶助）

○ 障がい者よか活動支援事業（継続） 82万円 [福祉]

障がい者等の生活圏の拡大及び社会参加の拡大を図るため、障がい者スポーツやアウトドア等に使用する用具などの費用を助成する。

○ 重度心身障がい者医療費事業（継続） 6,106万円 [福祉]

重度心身障がい者の経済的負担の軽減を図るため、医療費の自己負担分を助成する。

○ 生活困窮者自立支援事業（継続） 838万円 [福祉]

生活困窮状態からの自立を支援するため、包括的・継続的な相談支援窓口を設置するとともに、学力に不安のある子どもを対象に、学習支援を実施する。

◎ 高齢者等福祉タクシー利用助成事業（拡充） 692万円 [介長]

日常生活において、買物・通院などの移動手段に特に支援が必要な高齢者や障がい者に対して、タクシー券を交付する。

タクシー券については、7月から1回300円を400円に引き上げ、1人当たり年間最大48枚の利用券を交付し、利用促進を図る。

◎ 「食」の自立支援事業（拡充） 3,343万円 [介長]

ひとり暮らしなど調理が困難な高齢者の食生活の改善と健康保持を図り、在宅での自立支援に資するため、給配食を実施する。

① 一般会計 ..... 1,882万円

→ 調理1食当たり 市助成360円

② 介護保険特別会計 ..... 1,461万円

→ 配食1食当たり 市助成281円

なお、調理1食当たりの市助成額は、物価高騰の影響を踏まえ、340円から360円に引き上げて事業実施を行う。

◎ 高齢者補聴器補助事業（新規） 30万円 [介長]

加齢による聴力の低下のため日常生活に支障がある高齢者へ1人当たり2万円を上限に、補聴器の購入費を助成することにより、高齢者の生活支援及び社会参加の促進を図る。

○ 後期高齢者健診事業（継続） 705万円 [こ保]

75歳以上の高齢者を対象に長寿健診を実施し、生活習慣病及び疾病の早期治療を促すとともに、高齢者の特性を踏まえた保健事業を行うことにより、健康寿命の延伸を図る。なお、市が行う集団健診に加え医療機関での個別健診も実施し、受診率の向上を図る。

○ ごみ出し困難者支援事業（継続） [環水]

介護が必要な方や障がいのある方などごみステーションまでのごみの持出しが困難な方に対し、戸別収集を行う。

## 医療・健康

○ 若年末期がん患者療養支援事業（継続） 30万円 [福祉]

介護保険による介護サービス等を受けることができない40歳未満の若年末期がん患者及びその家族の経済的負担等の軽減に資するため、必要な療養サービス等の費用を支援する。

◎ 予防接種事業（拡充） 6,086万円 [こ保]

予防接種法に基づく定期接種（子どもの疾病や65歳以上を対象にしたインフルエンザ、65歳を対象とした肺炎球菌の予防接種、65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上を対象とした帯状疱疹の予防接種）を実施するとともに、乳児から18歳までの子どもを対象にしたインフルエンザ予防接種費用の助成を行う。

○ 不妊治療等費助成事業（継続） 210万円 [こ保]

不妊に悩む夫婦が安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進するため、治療費の助成を行い、治療者の精神的負担と経済的負担の軽減を図る。

○ 歯周病検診業務（継続） 84万円 [こ保]

節目年齢（20歳から70歳までの10歳ごと）、妊婦、特定健診結果で糖尿病検査値該当者（HbA1c6.5%以上）を対象に、歯周病検診を実施する。

○ 病院群輪番制病院事業（継続） 641 万円 [こ保]

夜間・休日に必要な診察が受けられるよう、公益社団法人出水郡医師会が行う輪番での開院に要する費用の一部を 2 市 1 町（阿久根市、出水市、長島町）共同で補助する。

○ がん対策事業（継続） 3,243 万円 [こ保]

早期発見・早期治療につなげるため、原則 40 歳以上の方を対象にがん検診（肺がん、子宮頸がん、乳がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん等）を実施する。

◎ がん患者アピアランスケア助成金助成事業（拡充） 34 万円 [こ保]

がん治療の副作用による外見の変化をケアするために、医療用ウィッグや補正下着などの購入費用の一部を助成することにより、がん患者の経済的負担を軽減し、治療と就労等との両立を支援する。

医療用ウィッグ 補助上限額 2 万円／人

乳房補整具 補助上限額 1 万円／人

○ 公的病院運営費補助（継続） 1 億 3,200 万円 [こ保]

市内の医療体制を確保することを目的に、中核病院として位置づけられており、救急告示病院である公益社団法人出水郡医師会広域医療センターの運営に関する経費を補助する。

## 安心・安全

◎ 災害対策事業（拡充） 1,299 万円 [総務]

大規模な災害発生時における市民の安心安全の確保に資するため、災害備蓄品（食料品、災害時用トイレなど）を計画的に更新するとともに、各自主防災組織の強化を図るため、防災資機材の整備に要する経費の一部を補助する。

○ 消防分団整備事業（継続） 2,114 万円 [消防]

迅速かつ効率的な消防活動を図るため、老朽化が進んでいる普通消防積載車 1 台と狭小な道路等にも進入が可能な軽四輪駆動積載車 1 台を更新・配備し、消防分団の機動力・消防力の向上を図り、地域住民の安心安全の確保を図る。

◎ 水難事故防止対策講習（新規） [環水]

令和 6 年度に水難事故が多発したことを受け、漁業者等に対し水難事故防止に係る講習会を実施する。

○ 危険家屋解体事業（継続） 900万円 [都建]

市民生活の安心安全の確保と住環境の改善及び良好な景観の維持のため、危険空家等の所有者が行う解体撤去に要する費用の一部を補助する。

## 社会資本整備・公共施設の長寿命化対策

○ 市道改良・維持修繕事業（継続） 3億4,959万円 [都建]

通行の安全性の向上と道路環境の向上を図る。

① 市道改良事業 9,917万円

交通量の多い路線について、道路の拡幅などを行う。

② 交通安全対策事業 800万円

危険性の高い通学路について、歩道の設置などを行う。

③ 市道維持修繕事業 9,393万円

市道側溝の整備や局部改良及びアスファルト舗装などを行う。

④ 市道維持管理事業 6,299万円

道路作業員による除草等や道路側溝蓋版整備及び市道伐開業務委託などを行う。

⑤ 交通安全施設整備事業 560万円

路面標示（区画線）の摩耗補修やロードミラー、ガードレールの補修を行う。

⑥ 県道路事業への負担金 700万円

県が行う県道脇本赤瀬川線（根比工区）改良事業費の一部を負担する。

○ 河川・砂防・港湾事業（継続） 1億1,010万円 [都建]

① 河川維持事業 2,400万円

災害の発生を予防するため、市内河川のしゅんせつや伐開及び改修を行う。

② 砂防事業 1,320万円

砂防施設の管理及び小漣地区の急傾斜地崩壊対策工事などを行う。

③ 県砂防事業への負担金 1,050万円

県が行う砂防事業（小漣地区）や急傾斜地崩壊対策事業（尻無1地区）の事業費の一部を負担する。

④ 高之口港改修事業 6,000万円

防波堤などの老朽化が見られる高之口港について、1号（南）防波堤及び北側防波堤の長寿命化改修工事を行う。

⑤ 県港湾事業への負担金 240万円

県が行う黒之浜港改修（物揚場の被覆防食）事業費の一部を負担する。

- 
- ① 葬斎場長寿命化改修事業..... 1億5,359万円  
火葬場（葬斎場佛石の里）長寿命化計画に基づき、キュービクル改修工事に係る設計を行う。
- ② 橋りょう修繕事業..... 1億5,359万円  
橋りょう長寿命化計画に基づき、国庫補助金や過疎対策事業債を活用し、橋りょうの修繕工事を行う。
- ③ 公園施設長寿命化改修事業..... 1億1,634万円  
公園施設長寿命化計画に基づき、番所丘公園園路及び多目的雨天屋内運動場の改修工事、武道館の長寿命化改修工事に向けた設計業務を行う。
- ④ 老朽公営住宅除却事業..... 810万円  
老朽化し用途廃止予定の市営住宅について、解体及び撤去工事を行う。
- ⑤ 住宅改修事業..... 3,007万円  
公営住宅等長寿命化計画に基づき、入居者の居住環境の改善を図るため、市営春畑住宅の3点給湯設置工事、市営鶴見タウン及び市営折口住宅の長寿命化改修工事に向けた設計業務を行う。
- ⑥ 小中学校校舎等整備事業..... 5億2,060万円  
児童生徒の学習環境の向上及び小中学校の校舎等の長寿命化を図るため、校舎の長寿命化改修や特別教室等の空調機の整備等を行う。

# 山を育てる ～次の世代へつなぐ取組～

## 学校

- アクネ大使による学習の場づくり事業（継続） 81万円 [企推]

まちづくりはひとづくりとの視点から次代を担う人財の育成に資するため、アクネ大使による講演会等を実施する。

- 小中学校児童生徒通学支援事業（継続） 692万円 [教総]

閉校や休校後の通学手段を確保するため、通学タクシーの借上げや、バスの定期券購入費用を補助する。

- ◎ 小中学校のICT教育（拡充） 6,641万円 [教総・学教]

児童生徒の学力向上や情報活用能力の育成を図るため、これまでに整備したICT機器の更新を図り、より教育の学びを深めることができる環境整備を図る。

- デジタル教科書、指導書等購入事業（継続） 1,999万円 [学教]

児童生徒の学びの充実を図るため、教科書改訂に合わせて教師用指導書及びデジタル教科書を購入する。

- ◎ 小中学校校舎等整備事業（拡充） 5億2,060万円 [教総]

児童生徒の学習環境の向上及び小中学校の校舎等の長寿命化を図るため、校舎の長寿命化改修やトイレ改修工事設計業務委託などを行う。

- ・ 阿久根小学校 20号棟及び阿久根中学校 23号棟長寿命化改修工事
- ・ 山下、折多小学校及び鶴川内中学校屋内運動場非構造部材落下防止等対策工事
- ・ 阿久根中学校屋内運動場屋根防水工事
- ・ 阿久根、脇本小学校及び三笠中学校トイレ改修工事設計業務委託 など

- ◎ 小学生交流ポッチャ大会、中学生あくねの日（新規） 92万円 [学教]

市内の児童生徒一人一人の個性や多様性を尊重し、それぞれが一同に集い、ポッチャ大会や弁論大会、生徒会主催のレクリエーション等の体験活動を通して、ふるさと阿久根に対する誇りと愛着を高めるとともに、共生社会の創り手となる基礎を養い、阿久根市民としての所属感や連帯感を醸成する。

- あくねよかこ教育（キャリア教育推進）事業（継続） 171万円 [学教]

次世代を担う子どもたちを育成するため、地元の方々による講演会や職場体験を実施し、暮らしや地元産業の魅力を伝える取組を行うとともに、スコラ手帳を活用し、より一層のキャリア教育の推進を図る。



- 学習指導支援員配置事業（継続） 1,437 万円 [学教]  
 教室に入れない児童生徒に対応するため、阿久根小学校及び阿久根中学校に自立支援教室を開設し、学習指導等を行う。（小学校 2名、中学校 2名）
- 特別支援教育支援員配置事業（継続） 3,992 万円 [学教]  
 教育上の特別な配慮を必要とする児童生徒に対し、適切な就学を支援するため、特別支援教育支援員を配置する。（小学校 11名、中学校 3名）
- ◎ 部活動地域移行推進事業（拡充） 134 万円 [学教]  
 中学校の部活動の地域移行に向けて、関係機関で協議し、地域指導者による部活動指導への移行を円滑に進めるとともに、地域移行の受け皿となる団体に対し、指導者資格の取得費用や用品購入費用を補助する。
- ◎ 学校給食地産地消推進事業（拡充） 270 万円 [給食]  
 地場産物を活用した料理や食文化、地域の産業等への児童生徒の関心を深める食育の機会に資するため、阿久根産の食材を取り入れた学校給食を提供する。
- ◎ 学校給食費物価高騰対策事業（拡充） 1,166 万円 [給食]  
 物価高騰に伴う学校給食費の改定に伴い、改定増額分を補助することにより、子育て世帯である保護者の経済的負担の軽減を図る。

## 文化・芸術・地域づくり

- 華の50歳組歓迎レセプション事業（継続） 184 万円 [企推]  
 50歳となる同窓生が一堂に会する機会として、小学校運動会『華の50歳組』前日に歓迎レセプションを開催する。  
 また、コロナ禍の影響で、『華の50歳組』を開催できなかった方々のレセプションについても開催する。
- ◎ 地域色（ちいきいろ）づくり事業（拡充）【再掲】 1,342 万円 [企推]  
 各地域が抱える課題を解決しコミュニティの充実を図るとともに、それぞれの地域の魅力あふれる豊かな地域色（ちいきいろ）づくりを支援する。  
 令和7年度からは、自主防災組織等の防災力向上に資する活動に対して支援を拡充する。

◎ アートを活用した観光交流促進事業（新規）【再掲】 300万円 [商観]

「アート」を切り口に本市の魅力等を広くPRするため、俳優や映画監督、文筆家として活躍する小川 紗良 氏（アクネ大使）と連携し、阿久根大島をメイン会場として、本市の「自然」や「人材の魅力」を活かした芸術祭を開催する。

○ 風テラスあくね（阿久根市民交流センター）管理（継続） 3,525万円 [生学]

文化・生涯学習活動及び様々な交流が生まれる拠点として、風テラスあくね（阿久根市民交流センター）を管理・運営する。

○ 自主文化事業（継続） 1,567万円 [生学]

市民に文化芸術への関心や興味を持ってもらうために、コンサートや映画などの自主文化事業を実施し、文化活動の活性化や交流人口の増大を図る。

・風テラスあくね吹奏楽フェスティバル ・ロビーコンサート ・各種講演会 ほか

○ 図書館運営（継続） 5,866万円 [生学]

新刊書を含む図書の充実を図り、市民の利便性に配慮した図書館運営等を行うとともに、新市立図書館建設に向けて令和6年度から継続して設計変更業務を行う。

① 図書購入

② 図書館及び郷土資料館運営委託（指定管理）等

③ 新阿久根市立図書館設計変更業務

○ あくね洋画展事業（継続） 132万円 [生学]

風光明媚で豊かな郷土阿久根の魅力再発見と芸術鑑賞を通じた市民文化の向上を図るため、ジュニアの部及び一般・高校生の部の2部門公募展となる第27回あくね洋画展を開催する。

○ 自治公民館整備事業補助（継続）【再掲】 113万円 [生学]

地域活動の活性化を図るため、自治活動の拠点となる自治公民館施設の整備に要する経費の一部を補助する。

## スポーツ

○ B&G海洋センター管理（継続） 1,437万円 [ス推]

市民の利用増を図り、生涯スポーツを推進するため、プールの一般開放に伴う監視業務委託など施設管理を行うほか、小学生を対象としたチャレンジアップスイミング等を開催する。

◎ スポーツ活動推進事業（拡充） 2億1,944万円 [ス推]

スポーツ合宿等の誘致を行い、市民の生涯スポーツ活動の推進を図るため、ロードレース大会や駅伝大会等への経費の一部を補助するとともに、総合運動公園等の施設の管理や備品の整備を行う。

- |                            |           |
|----------------------------|-----------|
| ① 各種スポーツ大会等の開催経費等の補助など【再掲】 | 940万円     |
| ・九州選抜高校駅伝競走大会補助（継続）        | 360万円     |
| ・ボンタンロードレース大会補助（継続）        | 350万円     |
| ・全国大会等各種大会出場補助（継続）         | 130万円     |
| ・スポーツイベント開催補助（新規）          | 30万円      |
| ・スポーツ合宿等誘致推進事業補助（継続）       | 70万円      |
| ② 総合運動公園施設等の管理             | 2億1,004万円 |
| ・多目的雨天屋内運動場改修事業（継続）【再掲】    |           |
| ・武道館長寿命化改修設計業務（新規）【再掲】     |           |
| ・移動式バスケットゴール購入（新規）         |           |
| ・スポーツトラクター購入（新規）           |           |

## 環境

○ 小型合併処理浄化槽設置整備事業（継続）【再掲】 1億 747万円 [環水]

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、汚水処理人口普及率を引き上げるため、単独処理浄化槽及びくみ取り槽から小型合併処理浄化槽へ転換設置する方に対し、また、子育て世帯で新築住宅に小型合併処理浄化槽を設置する方に対し補助金を交付する。

○ 海岸漂着物対策推進事業（継続） 2,718万円 [環水]

市内の海岸の自然環境を維持・保全するため、海岸に漂着するごみ等の漂着物を除去する。

○ 生ごみ堆肥化事業（継続） 3,251万円 [環水]

ごみ処理費用の軽減やCO<sub>2</sub>の削減、資源循環型社会の構築を目指し、可燃ごみの減量化を図るため、市内64地区において生ごみを分別回収し、堆肥化するとともに、利用希望に応じ、広く市民に配布する。

○ 葬斎場長寿命化改修事業（継続）【再掲】 [環水]

火葬場（葬斎場佛石の里）長寿命化計画に基づき、キュービクル改修工事に係る設計を行う。

## DX（デジタルトランスフォーメーション）

### ○ 住民窓口の多様化モデル事業（継続） 1,145万円 [総務]

令和5年度においてデジタル田園都市国家構想交付金を活用して導入した「書かない窓口」によって、窓口手続の負担を軽減するとともに、電子申請システムによって、いつでもどこでも申請手続が行えるようにすることで、手続方法を多様化し、住民サービスの向上を図る。

### ◎ 公共施設予約システムのサービス開始（新規） 99万円 [総務]

令和6年度においてデジタル田園都市国家構想交付金を活用して導入した公共施設予約システムによって、インターネットから市の公共施設の予約や空き状況確認、利用料の支払いを可能とすることにより、利用者の利便性の向上を図る。

### ○ ペーパーレスの推進（継続） [総務]

庁内ネットワークの無線環境を拡張し、職員のパソコンをノート型へ変更していくことで、会議資料等のペーパーレス化を推進する。

### ○ システム標準化移行業務（継続） 1億 375万円 [総務]

国が進める自治体情報システムの標準化について、国が示す標準仕様書に合わせて開発されたシステムへの移行作業に取り組む。

## 持続可能な行財政運営

○ 国・県との人事交流派遣事業（継続） [総務]

---

○ 地方交付税措置のある市債の発行 [財政]

---

後年度の財政負担の軽減化に資するため、元利償還に対して、地方交付税による措置率の高い市債を活用する。

① 過疎対策事業債（元利償還金の70%に交付税措置）	8億1,910万円
② 緊急浚渫推進事業債（元利償還金の70%に交付税措置）	1,720万円
③ 緊急自然災害防止対策事業債（元利償還金の70%に交付税措置）	2,070万円
④ 緊急防災・減災事業債（元利償還金の70%に交付税措置）	600万円

○ 決算剰余金等の活用【令和6年度補正第9号】 [財政]

---

令和5年度の決算剰余金等を活用し、令和7年度以降の予算の財源に活用するため基金へ積増しや繰戻しを行う。

① 財政調整基金	4億7,544万円
② 「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備基金	1億円

○ 特定目的基金の効果的な活用 [財政]

---

各基金の目的に適応した計画的な積立て及び取崩しを実施し、変化する財政需要に対応しつつ、年度間の財政負担の平準化を図る。

① 財政調整基金繰入金	5億1,714万円
② 減債基金繰入金	2,864万円
③ 市有施設整備基金繰入金	9,900万円
④ 市民交流施設整備基金繰入金	5,795万円
⑤ 水産振興基金繰入金	250万円
⑥ 読書推進基金繰入金	200万円
⑦ 人材育成基金繰入金	121万円
⑧ 森林環境譲与税基金繰入金	207万円
⑨ 地域振興基金繰入金	4億3,370万円
⑩ まち・ひと・しごと創生推進基金繰入金	233万円

## (2) あくね応援寄附金（ふるさと納税）活用事業

### ○教育環境の充実、子育て支援のための事業

～すべての子どもの保育料無償化～

次の世代を担う子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育てにやさしいまちづくりを推進するため、令和6年度に引き続き、保育所及び認定こども園を利用するすべての子どもの保育料の無償化を実施します。



### ○地域産業の振興・地域活性化のための事業

～各産業における人手不足解消や省力化に向けた取組～

各産業において課題となっている人手不足や担い手不足、原材料費等の高騰などに対応するため、副業・兼業の促進や、生産における省力化等、担い手確保の支援を行い、地域産業の振興及び地域活性化を図ります。



### ○自然環境、地域景観の保全のための事業

～牛之浜景勝地、番所丘公園からの景観の保全を図る～

鹿児島県の名勝にも指定されている牛之浜景勝地を望む国道3号沿線や、令和6年4月にキャンプ場もオープンした番所丘公園周辺の樹木を伐採し、美しい海岸線や市街地を一望できる景観を保全します。





## 令和7年度あくね応援寄附金活用額

合計 4億3,370万円

### ～令和7年度活用事業～

令和7年度に実施される、以下の事業に係る費用の一部として活用しています。

(※金額は活用額です。)

○ 観光の振興、施設充実のための事業	8,900万円
「道の駅あくね」管理運営事業	120万円
観光振興事業一般事務（みどこい祭りほか）	2,800万円
阿久根大島公園管理運営事業	1,950万円
脇本・大川島海水浴場管理運営事業	1,270万円
「にぎわい交流館阿久根駅」運営事業	330万円
出水地区広域観光事業	60万円
もっと知りたい！行ってみたい！阿久根の魅力発信事業	2,370万円
○ 産業の振興、地域活性化のための事業	9,540万円
定住促進対策事業	1,050万円
集落活性化対策事業	1,000万円
農業振興単独一般事業（農業用資材等購入支援事業ほか）	1,200万円
壮年世代新規就農者支援事業	200万円
畜産振興単独一般事業（「食のまち阿久根」魅力発信事業ほか）	400万円
竹林改良促進支援事業	300万円
放置竹林解消等奨励交付金事業	50万円
水産業振興単独事業（漁業後継者就業支援交付金ほか）	550万円
「たからのまち」マネージャー事業	160万円
商工振興一般事務（小規模事業指導業務補助）	120万円
物産品販路拡大事業	1,000万円
産官学金連携事業	70万円
創業支援事業	1,000万円
市内企業支援事業	1,390万円
アクネファン創出事業	150万円
公民館管理一般事務（自治公民館整備事業）	90万円
保健体育総務事務（ボンタンロードレースほか）	810万円

○ 自然環境、地域景観保全のための事業	2,280 万円
塵芥処理一般事務（ごみ分別ポスターほか）	90 万円
生ごみ堆肥化事業	670 万円
番所丘公園管理事業（番所丘公園景観整備）	1,030 万円
ふるさと景観整備事業	490 万円

○ 健康・福祉の充実のための事業	3,470 万円
高齢者等福祉タクシー利用助成事業	600 万円
高齢者補聴器補助事業	20 万円
「食」の自立支援事業	450 万円
がん対策事業	2,000 万円
予防接種事業	400 万円

○ 教育環境の充実、子育て支援のための事業	1億 8,660 万円
肥薩おれんじ鉄道通学定期券購入補助事業	1,300 万円
定住促進対策事業（鶴翔高校支援事業）	300 万円
子ども発達支援センターこじか管理事業	2,500 万円
子ども医療費助成事業	4,200 万円
みなみ保育園運営事業	100 万円
保育施設運営事業	1,100 万円
小中学校校舎等整備事業	5,990 万円
学習指導支援員配置事業（小中学校）	1,400 万円
自主文化事業	320 万円
体育施設管理事務	50 万円
学校給食センター運営事業（学校給食地産地消推進事業）	250 万円
学校給食費物価高騰対策事業	1,150 万円

○ 寺島宗則記念館管理運営事業	450 万円
-----------------	--------

○ 障がい者等よか活動支援事業	70 万円
-----------------	-------



阿久根市 ふるさと納税

で検索

## (参考)

市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

【歳入】・市町村交付金（社会保障財源化分）

240,000 千円

【歳出】・市町村交付金（社会保障財源化分）を充てた社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費

4,881,978 千円

(単位：千円)

分類	款	項	目	事業名	対象予算額	特定財源			一般財源	
						国県支出金	地方債	その他	引上げ分の地方消費税 (社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉	3	1	2	社会福祉事業	5,760	10			597	5,153
	3	1	2	心身障がい者福祉事業	79,979	39,368		605	4,154	35,852
	3	1	2	障がい者自立支援事業	1,170,038	819,467		61,176	30,047	259,348
	3	1	3	高齢者福祉事業	185,187		14,000	41,228	13,493	116,466
	3	2	1	児童福祉事業	213,782	73,647		45,076	9,870	85,189
	3	2	2	児童手当支給事業	373,545	338,136			3,676	31,733
	3	2	3	みなみ保育園事業	80,527	1,888		3,719	7,779	67,141
	3	2	4	児童環境づくり基盤整備事業	83,417	48,864		18	3,586	30,949
	3	2	5	保育施設運営事業	760,159	533,495		11,000	22,392	193,272
3	3	2	生活保護扶助事業	303,283	226,570		1,200	7,840	67,673	
社会保険	3	1	1	国民健康保険特別会計繰出金	272,990	109,209		5,800	16,403	141,578
	3	1	3	介護健康保険特別会計繰出金	514,896	31,465			50,194	433,237
保健衛生	3	1	8	後期高齢者医療事業	543,131	113,256			44,633	385,242
	4	1	1	保健予防事業	152,822	150		62	15,845	136,765
	4	1	1	母子保健事業	29,569	11,894		289	1,805	15,581
	4	1	2	健康増進事業	47,002	1,628		32,927	1,292	11,155
	4	1	3	予防事業	65,891	133		4,192	6,392	55,174
合 計					4,881,978	2,349,180	14,000	207,292	239,998	2,071,508

※ 引上げ分の地方消費税収入（市町村交付金分を含む。）については、社会保障４経費その他社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策をいう。）に要する経費に充てるとされました。



